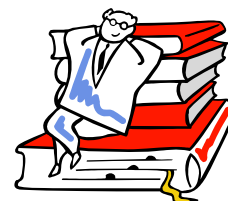




資格取得関係資料について (第2回目)



資格取得資料について、第二回目は国際研究室担当の三浦薫先生と税務会計研究室担当の鈴木秀顕先生のお二人に問題集とそれを利用した勉強法についてお聞きました。

国際研究室担当 三浦薫先生

●ほぼすべての公務員試験に英語が出題されていますが、英語対策に取り組む受験者は少ないのが現状。英語が得意な人は別として、得意ではない学生には、今から中高6年分の英語を復習して得点源にすることは難しそうだから？でも必ず出題される英語の得点を少しでも上げることができれば、あらゆる公務員試験の得点アップに必ずつながります。

公務員対策の英語問題集はたいてい過去問、実践問、全訳、そして簡単な文法、語句説明がついています。問題集を選ぶ時はこの「説明」部分が充実しているものが望ましいです。「どれが」正解であるかより「なぜ」それが正解なのかの説明が大切だからです。

今回推薦する「速攻の英語」は毎年出版されるものですが、第一にその年の10大ニュースを取り扱っている、第二に政治、経済、教育、などジャンル別に重要英単語を整理している、第三に「思い出し英文法」として12項目で中学、高校の英語をコンパクトに説明していることなどが特徴です。これ一冊で英語が完璧になるということではなく、この本を一冊仕上げた上で、過去問、実践問を繰り返すことで、必ず力がつくはず。

なお、公務員試験対策だけでなく、中高の英語をやり直したい人、就職対策で英語に力をいれない人、すべてにお勧めです。



税務会計研究室担当 鈴木秀顕先生

●当研究室は、今年度から大幅に方針転換をして、手に職をつける、ことを目標にしています。

例えば、公認会計士や教員、宅地建物取引主任者等、直接的に手に職をつけるという意味での資格取得です。

そのための学習環境を整えるべく、まずは公認会計士になるための問題集を入荷していただきました。公認会計士の過去問に関しては、ネット上で公開されていますので、自分で使おうと思えば、お金もかからずいつでもできます。ただ、過去問で大切なことは、試験の雰囲気慣れること、だと思えます。それは、研究室の仲間と模擬試験として過去問を解く形で体験するのがいいのだと思えます。

問題集を解き、過去問を解き、とことん理由を考える。そんな勉強方法がいいのだと思えます。それは、高校までの勉強法とは、大きく違います。覚える勉強から、考える学習です。その訓練をするためにも、数多くの問題に触れ、なぜその答えになるのか？とことん考える訓練が必要です。それら問題集は、

「公認会計士

短答式試験対策シリーズ ベーシック問題集

- ・監査論
- ・企業法
- ・管理会計論
- ・財務会計論 計算問題編
- ・財務会計論 理論問題編



です。「考えること」は、慣れるまでに時間がかかります。が、とことん考えることを続けていくと、いずれ自然と考えられるようになってきます。そのためには、問題を解く、答え合わせをする、という時間配分において、問題を解くときに、考えすぎて時間を使わないようにしてください。

問題集は、答え合わせをしてからが考える時間です。ぜひ、そんな問題集の使い方をしてみてください。



「英語で日本文学を読んでみよう！」開催中 「図書館企画」 シリーズ

図書館二階閲覧室では、図書館企画「英語で日本文学を読んでみよう！」を開催しております。

外国語能力向上を目的に英語で翻訳された日本の主要文学作品を展示しております。

『こころ』など古典的名作から『バカの壁』など、最近の本や落語、俳句・短歌、アニメなど様々な作品を取りそろえておりますのでぜひ図書館に足を運んでみてください。



◆開催日：平成 26 年 1 月 14 日 (月)～2 月 28 日 (金)◆



定期購読誌紹介

第 7 回目

食品衛生研究

(日本食品衛生協会)



「食品衛生研究」は他の科学論文雑誌とは異なり、オリジナルのデータが必ずしも必要ありません。むしろ、独自の見解を示した論文が掲載されています。掲載されている論文のデータは主に各機関（海外を含む）から出されている統計資料に拠ります。科学的な実験手法などを知らない人にも読むことができる雑誌です。雑誌がカバーする領域は、食中毒のトピックス、細菌、カビ、疫学、食品製造、アレルギーなど食の安全・安心に関わる問題全般にわたっています。平成 25 年度のトピックスを見ると、ノロウイルス、鳥インフルエンザ、放射能などを掲載しており、今知りたい情報がすぐ手に入るよう編集されています。

紹介者：外城寿哉（栄養学科講師）



hottoひと息



図書館では今「英語で日本文学を読んでみよう！」という企画を行っています。それに伴い、いくつかの日本の有名な昔話を日本語で書かれた絵本で読んでみました。すると意外にも物語の結末、あるいは内容の大部分を忘れていることに気づかされました。

私は『おむすびころりん』を読んだのですが、最後に悪いおじいさんは、とある動物になってしまいます。皆さん、何になったかわかりますか？（おむすびころりんの結末には様々なパターンがあるようです）昔話から久しく遠ざかっていた方が多いと思います。久しぶりに本棚や物置から引っ張り出して昔話を読んでみませんか？



記事：みずほ

《利 用 案 内》

- 開館時間 月～金 午前8時30分～午後5時10分
※休館日（土・祝日、創立記念日4月26日）
- 貸出期間 2週間 ※長期貸出期間（夏季・冬季・春季）有り
- 貸出冊数 3冊まで ※卒論貸出・長期貸出5冊まで



ノースアジア大学附属図書館

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1
TEL018-836-2407 E-mail naulib@nau.ac.jp